

2015年9月14日

投資家の皆さま

三菱UFJ国際投信株式会社

### Quiksilverが発行する債券の保有状況について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2015年9月9日、当社ファンドの投資先の外国投資信託における組入債券の発行体のひとつである「**Quiksilver**（クイックシルバー、以下「クイックシルバー社」）」が、足元の業績悪化などを背景に、米国当局に連邦倒産法第11章（以下、チャプター11）※の適用を申請しました。

当社ファンドにおける同社債券の保有状況等につきまして、下記の通りご案内申し上げます。

※再建型の倒産手続

敬具

#### 記

#### ■ クイックシルバー社によるチャプター11適用の申請について

2015年9月9日、クイックシルバー社（米国に本拠を置くアパレル企業）は、チャプター11の適用の申請を行いました。

#### ■ クイックシルバー社を取り巻く足元の環境について

クイックシルバー社は、以下のような背景から、足元にかけて売上げや収益の低下に苦しんでいたものとみられます。

- ① ファストファッションと呼ばれる新しい業態の台頭等によりアパレル小売市場の競争が激化する中で、競争力を失っていったこと。
- ② 米国西海岸で発生した港湾ストライキ等を背景に、北米における商品配送が遅延したこと。

加えて2015年に入っても、ビーチウェアを主力製品とする同社にとって最も重要となる夏のバーゲン期における売上げも芳しくなかった模様です。

■ 債券の概要および当社ファンドにおける保有状況について

2015年9月9日（現地9月8日）現在、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク（以下「MSIM社」）の運用する各外国投資信託において以下のクイックシルバー社の債券1銘柄を組み入れております。

銘柄名 QUIKSILVER INC/QS WHOLES 7.875% 8/1/2018

償還日 2018年8月1日

クーポン 7.875%

なお、当社ファンドにおける同債券の実質的な組入比率は以下の通りです。

ファンド名	組入比率※
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり)2013-12	0.63%
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり)2014-02	0.58%
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり)2014-03	0.55%
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり)2014-04	1.36%
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり)2014-09	0.27%
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり)2014-12	0.44%
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付)2014-12	0.48%
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり)2015-03	1.23%
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし)2015-03	1.25%
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付)2015-03	1.26%
US短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース(毎月決算型)	2.56%
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース(毎月決算型)	2.56%
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース(年2回決算型)	2.56%
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	2.56%
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース(年2回決算型)	2.56%

※組入比率は、各ファンドの投資先の外国投資信託における同債券の組入比率（現地2015年9月8日時点）と、各ファンドの外国投資信託の組入比率（2015年9月9日時点）を掛け合わせたものです。

■ 今後の方針について

MSIM社によると、上記保有債券はデフォルト（債務不履行）となり、再建手続きを経た後、同額面の新発株式に転換される予定です。なお、再建の手続き完了は2016年1月頃と見込まれています。今後につきましては、保有債券の投資環境等を総合的に勘案しながら保有方針を慎重に検討していく予定です。

以上

- ・債務不履行となった債券の償還日表記は変更になる場合があります。
- ・前記は過去の実績・状況です。本見通しなしいし分析は作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

## 【留意事項】

### ◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。  
運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等をよくご覧ください。

### ◎投資信託に係る費用について

（ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。）

#### ■購入時（ファンドによっては換金時）に直接ご負担いただく費用

- ・購入時（換金時）手数料 … **上限 3.24%（税込）**

※ 一部のファンドについては、購入時（換金時）手数料額（**上限 37,800円（税込）**）を定めているものがあります。

#### ■購入時・換金時に直接ご負担いただく費用

- ・信託財産留保額 … ファンドにより変動するものがあるため、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

#### ■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ・運用管理費用（信託報酬） … **上限 年 3.348%（税込）**

※ 一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

#### ■その他の費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等でご確認ください。

※ その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

お客さまにご負担いただく費用の合計額もしくはその上限額またはこれらの計算方法は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

#### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJ国際投信が運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等をご覧ください。

## 【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

- 投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。／銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご留意ください。
- 投資信託は、書面による契約の解除（クーリング・オフ）の適用はありません。
- 当資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- 当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

設定・運用 … 三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 404 号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会